



《平成25年度事業報告書》

〈自平成25年4月1日 至平成26年3月31日〉

公益社団法人日本バレー協会

- 平成25年度の公益社団法人日本バレエ協会事業は平成25年4月1日に始まり、平成26年3月31日に終了した。
- 公益社団法人日本バレエ協会は以下に報告する公益目的事業並びに収益事業を本部、並びに各支部にて行なった。

公益目的事業

(1) バレエの普及をはかる事業、並びにバレエに関する人材育成をはかる事業 <定款第四条第一項、及び二項に定める事業>

(1) 理事会直轄事業

a) 平成25年度文化庁次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

日本バレエ協会新進バレエ芸術家育成支援事業 - 1 -

平成25年度 全国合同バレエの夕べ

【事業の趣旨】

本事業は、全国各地で舞踊活動を行っている舞踊家、及びバレエ研修中の青少年に首都劇場に於けるオーケストラ付き本格的舞台での演技、若しくは振付作品発表の場を提供する事を目的の第一とし、その目的の第二には、特に出演青少年にあっては他研究所の生徒と共に作品を作る経験の機会、また全国各地の同年代の技術的レベルを見ることでより一層の切磋琢磨の動機づけとなる機会を提供することがあり、目的の第三には全国のバレエ関係者が一堂に会する事で、我が国バレエの総体的レベルと実情を把握して懇談する機会としての位置づけで開催される。

主催：文化庁／日本バレエ協会

期日：平成25年8月1日(木)午後5時開演／3日(土)午後4時開演

会場：新国立劇場・中劇場

協力：公益財団法人新国立劇場運営財団

協賛：チャコット株式会社

演目：

8月1日 東京地区	SEASONS	振付：伊藤範子 バレエ・ミストレス：上島里江
山陰支部	時の踊り<ジョコンダより>	振付：若佐久美子 監修：安達哲治 バレエ・ミストレス：天野恭子
北陸支部	ドン・キホーテ 第2幕・3幕より	振付：坪田律子 バレエ・ミストレス：モトシマエツコ 坪田陽子
関東支部	ヴァイオリン協奏曲ホ短調	振付：石井竜一 バレエ・ミストレス：島村睦美
沖縄支部	南のシンフォニア	振付：伊野波留利 バレエ・ミストレス：伊野波りらん
四国支部	夕映え／only yesterday	振付：小尻健太 バレエ・ミストレス：一の宮咲子
本部作品	卒業舞踏会	原振付：D.リシーン 改訂振付：D.ロング 指導：早川恵美子 監修：橋浦勇 バレエ・ミストレス：竹内祥世
8月3日 東京地区	MIRAGE(幻影)	振付：安達哲治 バレエ・ミストレス：名嶋聖子
中国支部	アイネ・クライネ・ナハトムジーク	振付：榎本晴夫 バレエ・マスター：中筋賢一
東北支部	ル・コルセーユ・ディヴェルティスマン	振付：左右木健一 監修：佐藤茂樹 バレエ・ミストレス：竹内美和

関西支部	コンチェルト	振付:檜野隆幸 バレエ・ミストレス:高村麻友香
関東支部	ダンス・ドウ・キャラクター	振付:金田和洋 バレエ・ミストレス:こうの恭子
本部作品	卒業舞踏会	<パーソネルは1日と同じ>

入場料金: S席¥7,000 A席¥6,000

入場者数: 1,681名(837名+844名)

指揮: 福田一雄 演奏: シアターオーケストラ・トーキョー

舞台監督: 森岡 肇(ハージャイム・ステージ・スタッフ) 照明: 足立 恒(インプレッション) 音響: 中村 基

事業担当理事: 早川恵美子

b) 平成25年度文化庁次代の文化を創造する新進芸術家育成事業
日本バレエ協会新進バレエ芸術家育成支援事業 - 2 -
平成25年度 全日本バレエ・コンクール

【事業の趣旨】

本事業は、全国各地でバレエ研修中の青少年の中より真に優れた人材を発掘して顕彰することで、職業舞踊家としてのその将来への道の一助とする事を目的に開催される。

主催: 文化庁/日本バレエ協会

期日: 平成25年8月14日(水) 予選Ⅰ アンシェヌマンの審査(全部門)

平成25年8月15日(木) 予選Ⅱ 課題曲Aの審査(全部門)

平成25年8月16日(金) 予選Ⅲ コンテンポラリーの審査(ジュニアA) 創作の審査(シニア) 予選審査結果発表

平成25年8月17日(土) 準決勝 課題曲Bの審査(全部門) 準決勝審査結果発表

平成25年8月18日(日) 決勝 アンシェヌマンの審査(ジュニアB)

課題曲(AまたはB)の審査

創作の審査(シニア)

過去入賞者によるエキジビション・ガラ

審査結果発表/表彰式

会場: メルパルク・ホール (東京都港区芝公園)

後援: 東京都/NHK/東京新聞/社団法人国際演劇協会<I.T.I./UNESKO日本センター>

協賛: 日本興亜損害保険株式会社/チャコット株式会社

入場料金: 予選Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ¥2,500 準決勝¥2,500 決勝¥3,500

入場者数: 1,328名(229名+304名+120名+236名+439名)

舞台監督: 森脇由美子(ハージャイム・ステージ・スタッフ) 照明: 中沢幸子(梶ライティング・デザイン) 音響: 中村 基

アンシェヌマン振付: 木村規予香、石井竜一 コンテンポラリー振付: 平山素子 ピアニスト: 榎本真弓、工藤祐史

【参加者明細】

支部名	ジュニアB	ジュニアA	シニア	支部合計
北海道支部	5(内男2)	2	1	8(内男2)
東北支部	2	3(内男1)	2	7(内男1)
関東支部	29(内男1)	5	1	35(内男1)
東京地区(※1)	18(内男1)	10(内男1)	7	35(内男2)
甲信越支部	8	1	—	9
中部支部	5(内男1)	—	1	6(内男1)
北陸支部	5	1	3	9
関西支部	—	3	—	3
中国支部	9	2	1	12
山陰支部	4	2	2	8
四国支部	10(内男1)	10	—	20(内男1)
九州北支部	3	2(内男1)	1(内男1)	6(内男2)
九州南支部	2	—	—	2
沖縄支部	9(内男2)	7(内男1)	2	18(内男3)

計	109(内男8)	48(内男4)	21(内男1)	178(内男13)
---	----------	---------	---------	-----------

(※1)指導者が日本バレエ協会会員でない出場者は全国予選を経て東京地区として出場。

【審査員】

安達悦子／安達哲治／池亀典保／薄井憲二／大塚礼子／
大島律子／岡本佳津子／川口ゆり子／貞松正一郎／三谷恭三

【審査結果】

- ・ジュニアB・A部門女子1位から6位、男子1位から3位には各日本バレエ協会賞・チャコット株式会社副賞が贈られた。
- ・シニア部門女性1位から3位には各日本バレエ協会賞・チャコット株式会社副賞が贈られた。
- ・ファイナリスト全員にファイナリスト賞状が贈られた。

ジュニアB(13才～15才) 女子

第1位	野久保奈央	14才	中国支部	所属:黒田節子バレエスタジオ
第2位	大木愛菜	13才	中国支部	所属:小池恵子バレエスタジオ
第3位	竹津葉奈	13才	北陸支部	所属:青い鳥バレエ団モトシマエツコ研究所
第4位	山西美那	14才	関東支部	所属:アクリ・堀本バレエアカデミー
第5位	小川理恵	14才	関東支部	所属:クラシックバレエスタジオ ローズ
第6位	磯永早希	14才	九州北支部	所属:浦野バレエスクール
第6位	柴田実樹	15才	東京地区	所属:川口ゆり子バレエスクール

ジュニアB(13才～15才) 男子

第1位	三森健太郎	15才	関東支部	所属:シオンバレエ
第2位	野中悠聖	14才	四国支部	所属:美佳バレエスクール
第3位	〈該当者なし〉			

【ジュニアB部門最高得点者】

三森健太郎 15才 NHK会長賞状／東京新聞賞

ジュニアA(16才～18才) 女子

第1位	佐野 基	16才	東京地区	所属:Harumi Ballet
第2位	酒井麻結	17才	東北支部	所属:竹内ひとみバレエスクール
第3位	内藤亜仁	18才	関西支部	所属:法村友井バレエ学校
第4位	石原麻衣	16才	東京地区	所属:岸辺バレエスタジオ
第5位	高橋菜由	18才	甲信越支部	所属:新潟バレエスクール
第6位	白井沙恵佳	18才	関西支部	所属:有紀バレエスタジオ

ジュニアA(16才～18才) 男子

第1位	上妻 悟	16才	東北支部	所属:シグナス・バレエスタジオ
第2位	上野大河	17才	東京地区	所属:金田こうのバレエアカデミー
第3位	昂師吏功	16才	沖縄支部	所属:N.S.バレエアカデミー

【ジュニアA部門最高得点者】

上妻 悟 16才 NHK会長賞状／東京新聞賞

シニア(19才～25才) 女子

第1位	上西加奈美	19才	中国支部	所属:小池恵子バレエスタジオ所属
第2位	土田明日香	21才	北陸支部	所属:坪田バレエ団付属坪田バレエ学校
第3位	渡久地真理子	22才	沖縄支部	所属:南條喜久子バレエ研究所

シニア(19才～25才) 男子 〈該当者なし〉

【シニア最高得点者】

上西加奈美 19才 東京都知事賞状／NHK会長賞状

チャコット特別奨学金受賞者(ジュニアB部門対象)

※ 本奨学金はエントリー支部別に最高得点者に授与された。

北海道支部 JB-03 丁子 蒼 苫小牧シティーバレエアカデミー

東北支部	JB-68	草野水音	竹内ひとみバレエスクール
関東支部	JB-107	三森健太郎	シオンバレエ
東京地区	JB-79	柴田実樹	川口ゆり子バレエスクール
甲信越支部	JB-96	横山瑠華	新潟バレエスクール
中部支部	JB-02	太田菜緒	Dance Space
北陸支部	JB-11	竹津葉奈	青い鳥バレエ団モトシマエツコ研究所
関西支部		(該当者無し)	
中国支部	JB-62	野久保奈央	黒田節子バレエスタジオ
山陰支部	JB-70	高橋 涼	若佐久美子バレエスクール
四国支部	JB-106	野中悠聖	美佳バレエスクール
九州北支部	JB-61	磯永早希	浦野バレエスクール
九州南支部	JB-21	黒木洸杏	中野あけみバレエ学院
沖縄支部	JB-103	安村秀熙	南条幸子バレエ研究所

※指導者が日本バレエ協会に所属していない出場者は「東京地区」として扱う。

コンクール組織委員長：岸辺光代

c) 平成 25年度文化庁次代の文化を創造する新進芸術家育成事業 日本バレエ協会新進バレエ芸術家育成支援事業 - 3 - 平成25年度 Ballet クレアシオン

【事業の趣旨】

舞踊芸術の発展には、高い技術を持つ舞踊家の育成と並んで、優れた舞踊振付家の育成も不可欠であり、両者は両輪となってその振興を担うものである。本事業はこの優れた舞踊振付家の育成を目的に、その作品発表の場を提供するので、我が国の新進振付家の発掘・育成を目的に開催される。

主催：文化庁／日本バレエ協会

期日：平成25年11月9日(土) 午後4時開演

会場：メルパルクホール（東京都港区芝公園）

協賛：チャコット株式会社

演目：

1. 野村一樹振付作品「Tema con Variazioni」
バレエ・ミストレス：林かおり 衣裳：櫻井 薫 美術・装置：山崎芳哉
2. 藤野暢央振付作品「Beautiful Inside」
演奏：岡本伸一郎、飯田隆、北口大輔
3. 前田新奈振付作品「いのちてんでんこ」
演出・台本・音楽：前川十之朗 演奏：前川十之朗、大部 仁、上杉美穂
衣裳：さいとうみちよ 映像：中島賢二
4. 江藤勝己振付作品「マリー・アントワネット」
バレエ・ミストレス：上原まゆみ、竹内祥世 衣裳：ジュリ・千歳かず子、吉田牧子(タウン・ステージ)
かつら：戸田真理(パルッカ)

入場料金：S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000

入場者数：1,201名(招待者含む)

舞台監督：堀尾由紀(ハージャイム・ステージ・スタッフ) 照明：足立 恒(インプレッション)

音響：矢野幸正 装置：ユニ・ワークショップ

事業担当理事：篠原聖一

d) 2013年度 第32回サマー・コース（夏季合宿制講習会）

【事業の趣旨】

本事業は子ども達の夏休み期間を利用した合宿制のバレエ講習会であり、海外より優秀指導者を招聘してハイレベルな舞踊技術を習得することが可能な講習会であるが、“踊る心”を学ぶ為の講座も設け、高原のリゾートの雰囲気を楽しみながらも舞踊家としての心身を形成できる講習会としている。また、日頃は接触のない同年代の日本全国のバレエを学ぶ

青少年が合宿という形で生活を共にすることで生じる様々な語らいが、バレエに対するモチベーションの向上、切磋琢磨の心を生むことを期待しての事業でもある。

期日：平成25年8月4日(日)～9日(金)

会場：志賀高原ホテルー乃瀬（長野県志賀高原）

協賛：テス・カルチャーセンター

講師：マリア・シモネッティ(クラシック実技担当)

アレクサンドル・ミシューチン(キャラクター・ダンス実技担当)

杉本亮子(ピラティス担当)

インストラクター：河上正子、安藤明代、中野亜矢子、新井 望

ピアニスト：稲葉智子 養護教諭：児島智美

受講料金：¥79,800（受講料金¥37,800+宿泊料¥42,000）

参加者数：84名

事業担当理事：山本教子

e) 平成25年度冬季定期公演 第43回バレエクリスマス

【事業の趣旨】

本事業は日本バレエ協会に所属する会員が主宰する研究所の生徒達の為の合同発表会であり、個々の研究所単位では生徒に高額な負担金を強いる発表会を多くの研究所で分担して負担する事で軽減し、子供達の舞台経験を少しでも増やす事が主な目的で開催されるが、出演者が他研究所の子供達の演技を鑑賞する事で生まれる前向きな刺激も意図に入れての事業である。

期日：平成25年12月26日(木)・27日(金)・28日(土) 各日午後5時開演

会場：ゆうぽうとホール（東京都品川区五反田）

協賛：チャコット株式会社

入場料金：¥2,500 (注)参加団体には参加費用相当額の入場券が配付される。

入場者数：2,078名(666名+596名+816名)

舞台監督：菰方伸明((ハージャイム・ステージ・スタッフ) 照明：中沢幸子(梶ライティングデザイン)

音響：矢野幸正(アートスタジオ Y's)

事業実行委員長：本多実男

【12月26日 出演スクール】

ASHIKAWA バレエスタジオ/岩田バレエスクール/スタジオ エチュード/スタジオ レスパース ドュ バレエ/センダヒロコ バレエ研究所/千葉バレエ・アカデミー/TN ballet/Noriko Ballet/バレエアカデミー・コンチェルト/Ballet Sophia/Minori Ballet Studio/椋木めぐみアトリエ・ドウ・バレエ/るのバレエスクール/Rondo Ballet Studio

【12月27日 出演スクール】

エトワール ドール・バレエ/小川美鈴・千織バレエスタジオ/オペラ プリムベール バレエ/岸辺バレエスタジオ/スタジオ・アロンジェ/田中りるバレエスタジオ/のむらバレエアカデミー-佐賀教室/橋本陽子エコール ドゥ バレエ/早川恵美子・博子バレエスタジオ/むらせきよこバレエスタジオ/八木和子バレエ教室/Rondo Ballet Studio

【12月28日 出演スクール】

m house BALLET SOCIETY/大谷哲章バレエスタジオ アプロン/KAI BALLET ACADEMY/貝谷バレエ団・コデマリスタジオ/金田・こうのバレエアカデミー/河野バレエスタジオ/榮バレエアカデミー/白鳥バレエ学園/相武台シティバレエ グランワルツ/田中佳織創作バレエ研究所/多摩バレエスクール/バレエスタジオ シンフォニー/平山ひとみバレエスタジオ/山路瑠美子バレエ研究所/大和淑子

f) 2013年度 ウィンター・コース(冬季巡回講習会)

【事業の趣旨】

本事業は就学児童の冬休み期間を利用して、日頃海外の優秀指導者のレッスンを直接受ける事の出来る機会の少ない特に地方都市に外国人講師を派遣し、集中的に本格的な技能講習を受ける機会を提供する事を目的とする。

期日：平成25年12月26日(木)～平成26年1月8日(水)

講師：マリア・シモネッティ

参加支部:

月 日	支 部 名	会 場 名	参加人数
12月26日・27日	四国支部	ヨシイバレエ芸術学園	159名
12月28日・29日	九州北支部	三ノ上万由美バレエスタジオ(福岡)	216名
12月30日・31日	山陰支部	ラルジェス(若佐久美子バレエスクール)	106名
1月2日	東京地区	早川恵美子・博子バレエスタジオ	52名
1月4日・5日	九州南支部	熊本県立劇場・演劇リハーサル室	100名
1月7日・8日	甲信越支部	新潟市民芸術文化会館 スタジオA	67名

制作担当: 高木俊徳 制作補佐: 多々納みわ子

g) 公益財団法人東京都歴史文化財団助成 2014都民芸術フェスティバル参加公演 アンドレ・プロコフスキー版「アンナ・カレーニナ」全幕

【事業の趣旨】

本公演は東京都が東京都民に良質の芸術を低価格で提供する事を趣旨に、例年1月から3月の間に開催している「都民芸術フェスティバル」に参加して行う公演である。当協会では我が国バレエ界の様々なスターをご覧頂くために、例年トリプル・キャストを組んで上演を行っている。

期 日: 平成26年1月11日(土)午後6時開演

12日(日)午後1時30分開演 午後6時開演

会 場: 東京文化会館・大ホール (台東区上野公園)

原 作: レフ・トルストイ 音 楽: ピョートル・I・チャイコフスキー

編 曲: ガイ・ウールフェンデン 美 術: ピーター・ファーマー

総監督: 薄井憲二

監 修: 法村牧緒 チーフ・バレエ・マスター: 橋浦 勇 振付指導: 杉山聡美

指 揮: 江原 功 演 奏: 東京ニューフィルハーモニック管弦楽団

照 明: 沢田祐二 舞台監督: 森岡 肇(ハージャイム・ステージ・スタッフ)

衣裳コーディネーター: 吉田牧子(タウンステージ)

衣裳・装置協力: 法村友井バレエ団 衣裳協力: BCコスチューム

協 賛: チャコット株式会社

入場料金: S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥6,000 C席¥4,000 (当日学生のみ各席¥2,000割引)

入場者数: 4,123名

出 演:

11日 アンナ・カレーニナ: 下村由理恵 ウロンスキー: 佐々木 大 他

12日(マチネ) アンナ・カレーニナ: 瀬島 五月 ウロンスキー: アンドリュウ・エルフィンストン 他

12日(ソワレ) アンナ・カレーニナ: 酒井 はな ウロンスキー: 藤野暢央 他

事業担当理事: 金田和洋

h) 平成25年度文化庁次代の文化を創造する新進芸術家育成事業 特色ある文化芸術活動推進 Japanese Choreographers バレエの夕べ

【事業の趣旨】

主に興行収益上の問題で上演機会に恵まれない我が国の若手振付家に作品発表の場を提供することでその芸術的才能を深化させる機会とし、また振付家として不可欠な舞踊家を自在に使いこなせる手腕を養う機会とする。同時に現状少数に留まっている古典作品、現代創作作品の両方に長じた若手舞踊家をその作品に出演させる事で育成する機会とし、この新進振付家・新進舞踊家の両輪の育成をもって我が国創作バレエの質的向上を促し、強いては国際的評価に堪え得る我が国舞踊文化の醸成を目的とする。

主 催: 文化庁/日本バレエ協会

期 日: 平成26年3月26日(水) 午後7時開演

会 場: ゆうぽうとホール (東京都品川区五反田)

協 賛: チャコット株式会社

演 目:

1. 石井竜一振付作品「Chacona — チャコーナ —」

音 楽: J. M・モレーノ&オルフェニカ・リラ バレエ・ミストレス: 島村睦美

衣 裳: 石井麻衣

2. 前田新奈振付作品「続・いのちてんでんこ」

音楽監督: 斎藤有太 作曲: 斎藤有太、前川十之朗(未國) 台本・音楽・演出: 前川十之朗(未國)

映 像: 中島賢二 衣 裳: さとうみちよ、Gregor marvel 音 響: 清水 等

かしら制作: 前田新奈、小倉悦子(人形劇団ひとみ座) 演技指導: 二階堂 智 方言指導: 横道 毅

3. キミホ・ハルバート振付作品「A Midsummer Night's Dream」

音 楽: フェリックス・メンデルスゾーン バレエ・ミストレス: 菊池いつか 衣 裳: 萩野 緑

入場料金: S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000

入場者数: 756名

舞台監督: 堀尾由紀(ハージャイム・ステージ・スタッフ) 照 明: 足立 恒(インプレッション)

舞台美術: 河内連太 音 響: 矢野幸正 装 置: ユニ・ワークショップ

制作担当: 高木俊徳 制作補佐: ヒゴマサヒロ

本公演では「やりっ放し」ではなく作品の評価、客観的意見を振付家自身が直接耳にする機会として舞踊評論家山野博大氏、うらわまこと氏、及びこの公演のために特に募ったオブザーバー(作品の振付過程、ゲネプロ等を参観)そして理事同席のもとに「講習会」を翌日27日にメルパルク・ホテルにて開催した。

(2)各支部に於ける事業

(a)北海道支部事業

1) 第11回北海道バレエコンクール

【事業の趣旨】

真の芸術演技の実現を目指しアカデミックな若いダンサーを発掘育成し、またその将来への道を拓く事を目的とする。

期 間: 平成25年4月1日(月)~3日(水) (3日間)

会 場: 札幌市教育文化会館

参加対象: 協会所属団体の小学校4年生以上

創作部門振付指導講師: キミホ・ハルバート

大会委員長: 石川みはる

審査委員長: 薄井憲二、真下教子(クラシック児童・ジュニアB・男子ジュニア 予選)

審査委員: 岡本佳津子、漆原宏樹、高木俊徳、早川恵美子、石川みはる、久富淑子、小泉のり子、

智田敏子、藤井桂子、千葉るり子、伊藤謙一、村田聖志 顧 問: 金澤美智子

組織委員長: 樹谷博子 補佐 村田聖志

組織委員: 上原由美子、鈴木里恵、真下百百子、渡辺たかこ

入場料金: 1日予選、3日創作部門 各¥1,500 2日決選 ¥2,000

参加人数: クラシック部門230名(決選出場者 121名) 創作部門55名

入場者数: のべ1,399人(3日間)

※今回より創作部門を新設。当日与えられ指導された同じ振付を演技し、審査した。

【入賞者】

児童の部	金賞	井川 ころ	ジュニアB	金賞	齋藤 希生
	銀賞	伏見 結衣		銀賞	丁子 蒼
	銅賞	田原 楓果		銅賞	渡邊 りな
	入賞 1位	内池 舞衣華		入賞 1位	中村 亜海
	入賞 2位	齋藤 十愛		入賞 2位	今宮 花乃
	入賞 3位	伊藤 妃穂		入賞 3位	長谷川 琴音
		大矢 琴星			
ジュニアA	金賞	成田 早絵子	男子ジュニア	金賞	澤田 紘平

	銀賞	加藤 菜々海		銀賞	有澤 健吾
	銅賞	且股 治奈		銅賞	佐藤 星南
	入賞 1位	柳澤 綾乃			
	入賞 2位	林 明梨			
	入賞 3位	加藤 紗			
男子シニア	金賞	該当者なし	女子シニア	金賞	該当者なし
	銀賞	飛永 嘉尉		銀賞	真鍋 歩
	銅賞	該当者なし		銅賞	該当者なし
バレエ協会特別賞					
	児童の部	成澤 柚果	北海道知事賞	ジュニアA	成田 早絵子
	ジュニアB	瓜生 遙花	北海道教育長賞	ジュニアB	齋藤 希生
	男子ジュニア	該当者なし	札幌市長賞	ジュニアA	且股 治奈
	ジュニアA	杉本 さやか	札幌市教育長賞	男子ジュニア	澤田 紘平
	男子シニア	該当者なし	北海道新聞社賞	ジュニアA	加藤 菜々海
	女子シニア	該当者なし			
創作部門					
創作Aグループ	最優秀賞	堀川 千夏	創作Bグループ	最優秀賞	真鍋 歩
	優秀賞	泉 花依		優秀賞	且股 治奈
		高橋 麗			加藤 菜々海
		今宮 花乃			松尾 詩織

2) 平成25年度夏季講習会

【事業の趣旨】

正しい基礎のもとに、高い技術、芸術性を持った将来性のある若手ダンサーの育成を目的とする。

期 間：平成25年8月6日(火)～10日(土) 5日間

会 場：金澤美智子バレエ研究所・石狩スタジオ

講 師：ポリアナ・リベイロ(アメリカ・ピッツバーグバレエスクール教師)

参加対象：協会所属団体の小学校4年生以上

受講料金：正会員¥18,000 準会員¥20,000 非会員¥25,000 ポアント1レッスン¥3,000

見学：一般¥2,000 受講者¥1,000

受講者数：86名(内北海道バレエコンクールスカラシップ受講者 21名)

見学者数：一般52名 受講者14名

担当委員：小泉のり子 補佐：渡辺たかこ

※ピッツバーグバレエスクールサマーコースなどのスカラシップ授与

3) 第30回ジュニア・バレエ・ファンタジー

【事業の趣旨】

各団体の競演により、お互い切磋琢磨する事で、ジュニアの育成をはかる事を目的とする。

期 日：平成25年12月15日(日)

会 場：札幌市民ホール

入場料金：¥2,000

参加対象：協会所属団体の小学校1年生～高校3年生のジュニア

参加団体：落合バレエスタジオ、小泉のり子バレエスタジオ、小林久枝バレエスタジオ、新琴似バレエスタジオ、ちだとしこバレエスタジオ、バレエスタジオ i、藤井桂子バレエスタジオ、緑ヶ丘バレエ札幌研究所

参加者数：148名 エキシビジョン18名

入場者数：1,113人

担当委員：小泉のり子 補佐：上原由美子

※30回記念公演で、フィナーレ及び北海道バレエコンクール入賞者によるエキシビジョンも行った。

4) 芸術文化振興基金助成事業 第35回全道バレエフェスティバル・イン・サッポロ

【事業の趣旨】

芸術性の高い、かつ豪華なステージを道民に披露することにより、北海道のバレエ芸術の普及、発展に寄与する事を目的とする。

期 日：平成26年2月23日(日)

会 場：さっぽろ芸術文化の館 ニトリ文化ホール(札幌市)

入場料金：S席¥9,000 A席¥7,000 B席¥5,000

共 催：北海道新聞社

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

芸術監督：石川みはる 演出・改訂振付：夏山周久

バレエミストレス：真下百百子、小泉しづか バレエマスター：小野 誠

指 揮：磯部省吾 演 奏：札幌シンフォニエッタ

照明デザイン：笹森明彦 舞台照明：(株)ほりぞんとあーと 舞台監督：(株)御影 齊藤 玲

演 目：「眠れる森の美女」全幕

出 演：夏山周久、清水健太、木下嘉人、榎谷まい子、根本奈々、馳 麻弥 他

北海道支部会員、ならびに支部所属団体のジュニア 総勢108名(参加団体20団体)

入場者数：1,816人

担当委員：小泉のり子、榎谷博子、智田敏子

5) コンテンポラリー・ワークショップ

【事業の趣旨】

コンテンポラリーダンスの多様な動きを学ぶことにより、ダンス・クラシックの技法に広がりを与え、世界のバレエ界の現状に対応できるダンサーを育成する事を目的とする。

期 日：平成26年1月9(木)・10日(金)

会 場：市民プラザ星園

講 師：キミホ・ハルバート、上野天志

受講者数：84名(2日間受講75名 1日受講9名) 見学者数：のべ30名(2日間)

受講料金：2日通し¥7,000 1日¥4,000 見学科：¥2,000

担当委員：榎谷博子

【会議等】

平成25年度支部総会 平成25年6月2日(日) 於：札幌市生涯学習センターちえりあ研修室5・6

第1回運営委員会 平成25年6月2日(日) 於：札幌市生涯学習センターちえりあ研修室5・6

第2回運営委員会 平成25年8月11日(日) 於：緑ヶ丘バレエ札幌研究所

第3回運営委員会 平成25年10月6日(日) 於：札幌市教育文化会館研修室304

第4回運営委員会 平成25年12月1日(日) 於：札幌市教育文化会館研修室304

第5回運営委員会 平成26年2月2日(日) 於：札幌市教育文化会館研修室402

(b) 東北支部事業

1) 第28回東北支部バレエ・コンクール

【事業の趣旨】

本コンクールは東北地方で日々研鑽に励む青少年の現時点での実力を測り、かつ顕彰する事でその将来への道標とする事を目的とする。また全日本バレエ・コンクール出場者予選の意味を有する

期 間：平成26年3月29日(土)・30日(日)

3月29日=予選 3月30日=決選 2部<小学生>/ジュニア<中学生>/1部<高校生>

会 場：盛岡市民文化ホール(マリオス)

入場料金： ¥1,000

参加者数：2部(小学生)155名 ジュニア部(中学生)97名 1部(高校生)26名 合計278名

審査委員：決選＝岡本佳津子、漆原宏樹、早川恵美子、鈴木和子 予選・決選＝支部運営委員他

【入賞者】

2部		ジュニア		1部	
第1位	酒井 望結	第1位	草野 水音	第1位	岩井 優花
第2位-1	富永 玲葉	第2位-1	高橋 美聖	第2位-1	白取 陽菜乃
第2位-2	尾形 柚香	第2位-2	遠藤 葵	第2位-2	酒井 麻結
第3位-1	杉浦 真未	第3位-1	原 琴音	第3位-1	竹花 香
第3位-2	佐藤 明奈	第3位-2	須賀 帆芳	第3位-2	平野 晴美
第3位-3	圓谷 紗羽	第3位-3	田中 黎水那	第3位-3	原 絢女
入賞第1位	澤村 楓季	入賞第1位	土田 みくに	入賞第1位	高越 水都紗
入賞第2位	佐藤 真穂	入賞第2位	遠藤 杏紗	入賞第2位	大川 菜々子
入賞第3位	田中 梨美	入賞第3位	幕田 優菜	入賞第3位	古川 京佳
入賞第3位	柴田 千紗葵	入賞第4位	鈴木 りんか	入賞第4位	田中 陽由莉
入賞第4位	丹治 花凜	入賞第5位	細谷 海斗	入賞第5位	大泉 百華
入賞第5位	山内 奈柚	入賞第6位	松岡 愛	入賞第6位	武田 晶穂
入賞第6位	片山 芽里	入賞第7位	市川 葉菜		
入賞第7位	小林 華奈	入賞第8位	北郷 志歩里		
入賞第8位	佐藤 音色				
入賞第9位	佐藤 天羽				
入賞第10位	中里 恭子				

※各部門第3位までチャコット賞が贈られた。

【本部主催事業への参加】

2) 平成25年度「全国合同バレエの夕べ」への参加

東北支部は左右木健一振付作品「ル・コルセーユ・ディヴェルティスマン」をもって参加した。

【会議等】

平成25年度東北支部総会

平成25年5月21日(火)

於：エル・ソーラ仙台

平成25年度第1回支部運営委員会

平成25年9月10日(火)

於：ホテルメトロポリタン仙台

平成25年度第2回支部運営委員会

平成25年12月17日(火)

於：ホテルメトロポリタン仙台

(c) 関東支部事業

1) 第11回バレエ・コンクール IN 横浜

【事業の趣旨】

本コンクールは関東地方で日々研鑽に励む青少年の現時点での実力を測り、かつ顕彰する事でその将来への道標とする事を目的とする。また全日本バレエ・コンクール出場者予選の意味を有する。

期 間：平成25年5月2日(木)～5日(日)

会 場：横浜市民文化会館・関内ホール

内 容：5月2日(木)・・・クラシック・シニア、クラシックJ1(予選)・コンテンポラリー部門(決選)

5月3日(金・祝)・・・クラシックJ2(予選)

5月4日(土・祝)・・・クラシックJ3(予選)

5月5日(日・祝)・・・クラシック全部門決選

後 援：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、横浜市文化観光局、横浜市教育委員会、(公財)横浜市芸術文化振興財団、(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー、神奈川新聞社、TVKテレビ神奈川、横浜商工会議所

協賛：チャコット株式会社、スタッフ・テス株式会社、横浜市市民文化会館 関内ホール

参加者数：667名

入場料金：無料

【入賞者】

クラシック・ジュニア1		クラシック・ジュニア2		クラシック・ジュニア3	
第1位	大畠 菜摘	第1位	中島 映理子	第1位	井関 エレナ
第2位	門馬 美沙希	第2位	田中 美羽	第2位	田島 美咲
第3位	阿部 夏香	第3位	増原 聖	第3位	阿部 純花
入賞の1	岩崎 美花	入賞の1	小川 理恵	入賞の1	立花 真帆
入賞の2	新井 花奈	入賞の2	吉野 那奈美	入賞の1	新井 茉有
入賞の2	伊藤 充			入賞の1	吉岡 さくら
				入賞の1	岩田 真奈
クラシック・シニア		コンテンポラリー・ジュニア		コンテンポラリー・シニア	
第1位	福田 沙里	第1位	戸塚 彩雪	第1位	該当者なし
第2位	中沢 恵理子	第2位	佐野 基	第2位	該当者なし
第3位	正木 萌	第3位	阿部 夏香	第3位	清水 揚子
入賞の1	浅井 蘭奈	入賞の1	上野 大河	入賞の1	辻 慈子
入賞の2	小林 諒子	入賞の2	新井 花奈	入賞の2	石井 麻莉子
特別賞					
横浜市長賞		中島 映理子			
横浜商工会議所会頭賞		大畠 菜摘			
横浜市市民文化会館関内ホール館長賞		清水 揚子			

※ 尚、奨励賞、その他入賞者、並びに努力が認められた者に送られる「赤い靴賞」受賞者は多数のため割愛。

2) 関東支部設立30周年記念式典

【事業の趣旨】

関東支部会員の設立30周年を祝賀し、より一層の活動の充実と支部会員の親睦を図る。

期日：平成25年5月20日(月)

会場：ザ・プリンスさくらタワー東京 コンファレンスフロア

参加者数：62名

3) 関東支部主催コンクール用 CD 作成

【事業の趣旨】

関東支部主催「バレエ・コンクール IN 横浜」用公式音源CDを作成、参加者の利便性、並びに公平性を確保することを目的とする。

2014年「第12回バレエ・コンクール IN 横浜」より使用する。

4) 関東支部報誌の発行

【事業の趣旨】

関東支部会員の情報交換、並びにバレエ関連情報告知を目的とする。

「むつの花」 第22号を発行した。

【本部主催事業への参加】

5) 平成25年度「全国合同バレエの夕べ」への参加

関東支部は石井竜一振付作品「ヴァイオリン協奏曲ホ短調」(8月1日)、金田和洋振付作品「ダンス ドゥ キャラクター」(8月3日)をもって参加した。

参加者数: 「ヴァイオリン協奏曲ホ短調」 26名+男性ゲスト3名 「ダンス ドゥ キャラクター」 30名

※作品に伴うオーディション: 平成25年3月20日(水・祝) 於:高田バレエスタジオ

【関東支部各県に於ける事業】

I) 茨城地区事業

(ア) The 18th Ballet Assessment in いばらき

【事業の趣旨】

茨城県内でバレエを学ぶ者の技能披露並びにアドバイザーを配し個々人の技能向上を目的とする。

期 日: 平成25年12月22日(日)

会 場: 茨城県立県民文化センター

アドバイザー: 新井雅子、池亀典保、岡本佳津子、下村由理恵

参加者数: 児童の部 116名 ジュニア、シニアの部77名

II) 栃木地区事業

(ア) 栃木地区講習会

【事業の趣旨】

栃木県内でバレエを学ぶ者の技能向上を目的とする。

「平成25年度 講習会」

期 日: 平成25年9月22日(日)・23(月・祝)

会 場: クラシカルバレエ S.O.U.

内 容: 年齢で3クラスに分け、リズムや表現などをクラシックのレッスンから学ぶ。

講 師: キミホ・ハルバート、本吉 由実

受講者数: クラスⅠ 34名、 クラスⅡ 33名、 クラスⅢ 14名

「キミホ・ハルバート先生による公開レッスン」

期 日: 平成26年2月23日(日)

会 場: 栃木県教育会館 大ホール

内 容: 舞台上でのクラシックレッスンとヴァリエーション

講 師: キミホ・ハルバート

受講者数: 45名

(イ) Préparations とちぎ2014

【事業の趣旨】

栃木県内でバレエを学ぶ者の技能披露並びにアドバイザーを配し個々人の技能向上を目的とする。

期 日: 平成26年2月23日(日)

会 場: 栃木県教育会館・大ホール

アドバイザー: 新井雅子、キミホ・ハルバート、橋本陽子、藤田恭子

参加者数: 48名

III) 群馬地区事業

(ア) ぐんまバレエアテリエ2014

【事業の趣旨】

群馬県内外でバレエを学ぶ者の技能披露並びにアドバイザーを配し個々人の技能向上を目的とする。

期 日：平成26年1月11日(土)・12日(日)

会 場：前橋市民文化会館 大ホール

アドバイザー：大胡しづ子、新井雅子、安達悦子、西島千博、山野博大

ワークショップ講師：安達悦子、西島千博

参加者数：アテリエ127名 ワークショップ：Aクラス54名 Bクラス40名 Cクラス24名

入場料金：¥1,000

(イ) 群馬地区講習会

【事業の趣旨】

群馬県内外でバレエを学ぶ者の技能向上を目的とする。

期 日：平成25年9月23日(月・祝)

会 場：前橋市民文化会館 リハーサル室

内 容：「キャラクター講習会」

講 師：鈴木未央

受講者数：47名 見学：20名

IV) 埼玉ブロック事業

(ア) 第26回バレエファンタジー

【事業の趣旨】

埼玉県内でバレエを職能とする者、並びにバレエを学ぶ者の技能披露を目的とする。

期 日：平成25年9月1日(日)

会 場：さいたま市民会館おおみや大ホール

演 目：オープニング作品「Les Petit Parisiennes」 振付：結城晶子
合同作品「ドン・キホーテ」より 夢の場～第3幕 再振付：赤城 圭
各団体作品

参加者数：115名

入場者数：1,250名

入場料金：A席¥4,000 B席¥3,000

(イ) 埼玉ブロック講演会

【事業の趣旨】

埼玉県内でバレエを職能とする者、並びにバレエを学ぶ者の知識向上を目的とする。

期 日：平成25年12月8日(日)

会 場：埼玉会館 7A 会議室

内 容：「ヴァリエーションの好ましいありかた」

講 師：薄井憲二

受講者数：42名

(ウ) 埼玉ブロック講習会

【事業の趣旨】

埼玉県内でバレエを職能とする者、並びにバレエを学ぶ者の知識向上を目的とする。

期 日：平成26年2月23日(日)

会 場：島村睦美バレエ研究所

内 容：「クラシックバレエレッスン」

講 師：酒井はな

受講者数：Aクラス(中学生)17名 Bクラス(高校生～大人)18名 見学2名 計37名

V) 千葉地区事業

(ア) 千葉地区創設30周年記念公演

【事業の趣旨】

千葉県内の会員、その子弟に低料金で舞踊芸術に触れる機会を提供し、情操を高めると共に千葉県民にも低料金で本物の舞踊芸術に触れて頂く事を目的とする。

期 日：平成25年11月24日(日)

会 場：市川市文化会館（大ホール）

演 目：「白鳥の湖」全幕 演出・再振付：早川恵美子

入場料金：S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000

参加者数：80名

入場者数：1,134名

VI) 神奈川ブロック事業

(ア) Ballet Art KANAGAWA 2013 第11回「サマーバレエコンサート」

【事業の趣旨】

神奈川県内でバレエを職能とする者、並びにバレエを学ぶ者の技能披露を目的とする。

期 日：平成25年7月7日(日) 昼夜2回公演

会 場：神奈川県立青少年センターホール

演 目：ブロック作品 昼の部「オズの魔法使い」 振付：新井雅子

夜の部「白鳥の湖 第2幕」 再振付：鈴木和子

「白鳥の湖 第3幕」 再振付：樽井裕典

他、スタジオ参加作品

入場料金：S席¥4,500 A席¥4,000 B席¥3,500

参加者数：ブロック作品 84名 スタジオ参加 32名

入場者数：約1,600名

(イ) 神奈川ブロック会報の発行

【事業の趣旨】

神奈川ブロック会員の情報交換、並びにバレエ関連情報告知を目的とする。

「赤レンガ」 51号の発行

【会議等】

平成25年度関東支部総会 平成25年5月20日(月) 於：ザ・プリンスさくらタワー東京 コンファレンスフロア

平成25年度栃木地区総会 平成25年5月17日(金) 於：宇都宮市中央生涯学習センター4F(403学習室)

平成25年度群馬地区総会 平成25年4月7日(日) 於：前橋市民文化会館(第2会議室)

平成25年度埼玉ブロック総会 平成25年4月29日(月・祝) 於：埼玉会館(5C会議室)

平成25年度千葉地区総会 平成25年4月28日(日・祝) 於：船橋市公民館(第1集会室)

平成25年度神奈川ブロック総会 平成25年4月29日(月・祝) 於：神奈川県立青少年センター(多目的プラザホール)

その他、運営委員会が下記の日に開催された。

平成25年4月15日、5月20日、6月17日、7月22日、9月30日、10月7日、11月25日、12月16日

平成26年1月27日、2月17日、3月21日

(d) 甲信越支部事業

【本部主催事業への参加】

1) 平成25年度 全日本バレエ・コンクールに参加

参加者数：9名

2) 平成25年度冬季定期公演 第43回バレエクリスマスに参加

期 日：平成25年12月28日(土)

参加者数：12名(白鳥バレエ学園)

3) 2013年度 ウインター・コース(冬季巡回講習会)に参加

【事業の趣旨】 本部事業(1)-f項 参照。

期 日：平成26年1月7日(火)・8日(水)

会 場：新潟市民芸術文化会館 スタジオ A

参加者数：67名

加藤綾子バレエ研究所 12名 江南バレエ研究所 5名 高野廣子バレエスタジオ 5名
ホリナオミバレエスタジオ 5名 若林バレエスタジオ 19名 渡辺珠実バレエ研究所 21名

【会議等】

平成25年第1回支部運営委員会 平成25年4月22日(月) 於：新潟グランドホテル

平成25年度支部会議 平成25年4月22日(月) 於：新潟グランドホテル

平成25年第2回支部運営委員会 平成25年6月19日(水) 於：メルパルク東京

平成25年第3回支部運営委員会 平成26年3月24日(月) 於：京王プラザホテル

(e) 中部支部事業

1) 平成25年度“なごや子どものための巡回劇場”に参加

【事業の趣旨】

「なごや子どものための巡回劇場」は、次代を担う子ども(児童・幼児)たちを対象に、人形劇・児童劇・交響楽・バレエ伝統芸能などを身近な生活圏において、低料金で気軽に楽しんでもらうため、文化小劇場や区役所講堂・ホールを会場に、各区を巡回しておこなわれる公演で、なごや子どものための巡回劇場実行委員会(名古屋市、公益財団法人名古屋市文化振興事業団、公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団、愛知児童・青少年舞台芸術協会)が主催し、夏・冬・春休みなどの小学校等の休業日・日曜日・祝日の昼間に実施される。中部支部では例年支部所属バレエ団が参加。

演 目：「シンデレラ」全幕

期 日：平成25年8月15日(木) 会場：西文化小劇場

平成25年8月16日(金) 会場：東文化小劇場

平成25年8月17日(土) 会場：中川文化小劇場

平成25年8月18日(日) 会場：港文化小劇場

演出・振付：岡田純奈

出 演：岡田純奈バレエ団

入場料金：¥700

2) 第36回中部バレエフェスティバル

【事業の趣旨】

中部地方でバレエを職能とする者、並びにバレエを学ぶ者の技能披露、及び名古屋を中心とした愛知県民に良質なバレエ作品を鑑賞頂く事を目的とする。

期 日：平成25年8月28日(水)

会 場：日本特殊陶業市民会館ビレッジホール(名古屋市民会館)

入場料金： ¥3,000

参加団体： メグミバレエスクール、アカデミー国枝バレエ、Ballet SPITZE、川口節子バレエ団、松岡伶子バレエ団付属研究所、幸田バレエ教室、成瀬ひろみバレエスタジオ、宮西圭子バレエ団、川島ナナバレエ研究所、バレエスタジオM deux、岡田純奈バレエ団、森高子バレエ教室

参加人数： 254名

【会議等】

平成25年度定例総会	平成25年5月30日(木)	於：日本特殊陶業市民会館 第一会議室
平成25年第1回運営委員会	平成25年5月30日(木)	於：日本特殊陶業市民会館
平成25年第2回運営委員会	平成25年6月13日(木)	於：東生涯学習センター
平成25年第3回運営委員会	平成25年7月4日(木)	於：芸創センター
平成25年第4回運営委員会	平成25年8月8日(木)	於：芸創センター
平成25年第5回運営委員会	平成25年9月27日(金)	於：東生涯学習センター
平成25年第6回運営委員会	平成25年10月11日(金)	於：芸創センター
平成25年第7回運営委員会	平成25年11月14日(木)	於：東生涯学習センター
平成25年第8回運営委員会	平成25年12月18日(水)	於：東生涯学習センター
平成25年第9回運営委員会	平成26年1月22日(水)	於：東生涯学習センター
平成25年第10回運営委員会	平成26年2月19日(木)	於：東生涯学習センター
平成25年第11回運営委員会	平成26年3月14日(金)	於：東生涯学習センター

(f)北陸支部事業

1) 第10回クラシックバレエ支部合同コンサート(バリエーション&アンサンブル)

【事業の趣旨】

北陸地方でバレエを職能とする者、並びにバレエを研修中の者の技能披露を目的とする。また全日本バレエ・コンクール出場者予選の意味を有する。

期 日：平成25年4月14日(日)

会 場：富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)

後 援：富山県、富山市、北日本新聞社

入場料金：無料(入場券)

入場者数：800名

参加者数：231名

出 演：土田明日香 山本雅也 石谷志織 他 227名

青い鳥バレエ団 モトシマエツコ研究所(石川県)、浜谷光枝バレエ研究所(石川県)、横倉明子クラシックバレエ教室(石川県)、高木幸子バレエ研究所(富山県)、大川都バレエ教室(富山県)、松岡ジャズバレエ研究所(富山県)、津田バレエスタジオ(富山県)、坪田バレエ団付属坪田バレエスクール(福井県)、フクイバレエ団研究所(福井県)、高木美祐貴バレエスタジオ(福井県)、クレールバレエスタジオ(福井県)

事業担当：高木幸子、松岡秀子、大川都

2) 支部会報誌の発行

【事業の趣旨】

北陸支部会員の情報交換、並びにバレエ関連情報告知を目的とする。

第1号 平成25年2月発行

【本部主催事業への参加】

3) 平成25年度「全国合同バレエの夕べ」に参加

北陸支部は坪田律子振付作品「ドン・キホーテ 第2幕・3幕」をもって参加した。 参加者数 38名

【会議等】

平成25年度北陸支部総会	平成25年7月7日(日)	於:ANAクラウンホテル
平成25年度第1回北陸支部運営委員会	平成25年4月30日(火)	於:ホテル金沢
平成25年度第2回北陸支部運営委員会	平成25年5月28日(火)	於:ANAクラウンホテル
平成25年度第3回北陸支部運営委員会	平成25年8月27日(火)	於:ホテル金沢
平成25年度第4回北陸支部運営委員会	平成25年9月17日(火)	於:ホテル金沢

(g) 関西支部事業

1) 第32回関西ジュニア・バレエ・フェスティバル 第21回関西シニア・バレエ・フェスティバル

【事業の趣旨】

関西地方でバレエを職能とする者、並びにバレエを学ぶ者の技能披露、及び技能向上を目的とする。

期 日: 平成25年4月20日(土)・21日(日) / 4月27日(土)・28日(日)

会 場: 4月20日(土)・21日(日) = 大東市文化ホール・サーティホール
4月27日(土)・28日(日) = 大阪メルパルクホール

参加人数: 283人

2) 第41回バレエ芸術劇場 キャスト選考会

【事業の趣旨】(第4項参照)

期 日: 平成25年7月7日(日)

会 場: 大阪バレエアカデミー

参加人数: 90名

3) ワガノワメソード・サマー・バレエゼミナール

【事業の趣旨】

関西地方でバレエを職能とする者、並びにバレエを学ぶ者に正統的ワガノワ・メソードによるレッスンを経験させる事を目的とし、ワガノワ名称ロシア・バレエ・アカデミーよりクラシック及びキャラクター指導の講師を招聘して開催する。また同アカデミーとの相互交流を図る目的を有する。

期 間: 平成25年8月7日(水)~19日(月) 実12日間

会 場: 大阪バレエアカデミー・スタジオ

講 師: タチアナ・サラミヤンコ(クラシック)、ラリサ・ポスチジョーワ(キャラクター)

受講料金: ¥18,000~¥72,000

受講者数: 82名

4) 日本芸術文化振興会助成事業 第41回バレエ芸術劇場

【事業の趣旨】

バレエ芸術伝統の擁護と次代への継承をはかり、出演者のより高度な質的向上と演出・スタッフの育成、芸術文化としてのバレエ観客層の拡大をはかることを目的とする。

期 間: 平成26年1月25日(土)

会 場: フェスティバルホール

演 目: 「白鳥の湖」全幕

入場料金: ¥12,000~¥3,000

入場者数：2,500名

出 演：アンドリュー・エルフィンストン(王子) 楠本理江香(オデット) 安積瑠璃子(オディール) 他

5) ワガノワメソード・スプリング・バレエゼミナール

【事業の趣旨】(第3項に同じ)

期 間：平成26年3月23日(日)～28日(金)

会 場：大阪バレエアカデミー・スタジオ

講 師：イリーナ・パダーエワ

受講料金：¥18,000

受講者数：75名

6) 広報誌の発行

【事業の趣旨】

関西支部会員の情報交換、並びにバレエ関連情報告知を目的とする。

「カレント・トピックス」 Vol.27、28発行

【本部主催事業への参加】

7) 平成25年度「全国合同バレエの夕べ」への参加

関西支部は檜野隆幸振付作品「コンチェルト」をもって参加した。

※ 関西支部はナタリア・M・ドゥジンスカヤ記念Osaka Prix第15回クラシックバレエ・コンクールを後援。

期 日：平成26年2月15日(土) ジュニア女性1部・同2部 予選

平成26年2月16日(日) ジュニア女性1部・同2部 予選

平成26年3月8日(土) ジュニア女性1部・同2部 準決勝

平成26年3月9日(日) ジュニア女性1部・同2部、ジュニア男性、シニアの部 決勝

会 場：大阪国際会議場・グランキューブ大阪

主 催：産経新聞社、産経新聞開発(株)

【会議等】

平成25年度第1回役員会	平成25年4月16日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度定期総会	平成25年5月14日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度第2回役員会	平成25年5月14日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度第3回役員会	平成25年7月16日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度第4回役員会	平成25年9月10日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度第5回役員会	平成25年10月15日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度第6回役員会	平成25年11月19日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度第7回役員会	平成25年12月17日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度第8回役員会	平成25年1月21日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度第9回役員会	平成26年2月4日(火)	於：大阪国際会議場
平成25年度第10回役員会	平成26年3月18日(火)	於：大阪国際会議場

(h) 中国支部事業

1) バレエコンペティション

※本事業は実施日に係わらず平成25年度事業とする。

【事業の趣旨】

平成25年度全日本バレエ・コンクール本選出場者選抜のための選考会。

期 日：平成25年3月27日(水)

会 場：アステールプラザ中ホール

参加人数：174名

2) コンテンポラリーワークショップ

【事業の趣旨】

中国支部会員及び会員の生徒のコンテンポラリーへの理解と技術向上。

期 日：平成25年7月5日(金)・6日(土)

会 場：コウワバレエ(岡山市)

講 師：平山素子

受講者数：23名

3) コンテンポラリーワークショップ

【事業の趣旨】

中国支部会員及び会員の生徒のコンテンポラリーへの理解と技術向上。

期 日：平成25年7月15日(月・祝)

会 場：小池バレエ第2スタジオ

講 師：島崎 徹

受講者数：30名

4) 中国支部設立30周年記念祝賀会

【事業の趣旨】

中国支部会員の創立30周年を祝賀し、より一層の活動の充実と支部会員の親睦を図る。

期 日：平成25年11月29日(金)

会 場：広島アンデルセン スカンジナビアホール

参加人数：123名

【本部主催事業への参加】

5) 平成25年度「全国合同バレエの夕べ」への参加

中国支部は榎本晴夫振付作品「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」をもって参加した。

【会議等】

平成25年度中国支部総会	平成25年5月30日(木)	於：アンデルセン6階
平成25年度第1回支部役員会	平成25年4月3日(水)	於：アンデルセン
平成25年度第2回支部役員会	平成25年5月30日(木)	於：アンデルセン
平成25年度第3回支部役員会	平成25年6月28日(金)	於：アンデルセン
平成25年度第4回支部役員会	平成25年9月6日(金)	於：アンデルセン
平成25年度第5回支部役員会	平成25年10月29日(火)	於：アンデルセン

(i) 山陰支部事業

1) 第1回山陰バレエコンクール

【事業の趣旨】

本コンクールは山陰地方で日々研鑽に励む青少年の現時点での実力を測り、かつ顕彰する事でその将来への道標とする事を目的とする。また全日本バレエ・コンクール出場者予選の意味を有する。

期 日：平成25年4月21日(日)

会 場：島根県民会館・中ホール

特別審査員長：安達哲治

審査員：天野恭子 河野千歳 長谷川摂子 星野富貴 山本瞳(支部協会員)

アンシェヌマン担当：吾郷静(支部協会員)

ピアニスト：吉松郁乃

実行委員：小畑美保 西村静香 服部史子 若佐久美子(支部協会員)

入場料金：無料

参加料：¥10,000 アンシェヌマンシミュレーション参加料 ¥3,000

参加人数：各協会員生徒35名 結果支部から本選に8人推薦。

主な入賞者：児童の部	第1位 藤江花	第2位 橋津梨於	第3位 亀尾茉央
ジュニアBの部	第1位 高橋涼	第2位 望月香凛	第3位 足立櫻
ジュニアAの部	第1位 高見紀衣	第2位 村上華	
シニアの部	第1位 北村香菜恵	第2位 河野由佳	

※本選参加資格の希望者は当日アンシェヌマン指導。

2) 第1回平山素子先生によるコンテンポラリーダンス講習会

【事業の趣旨】

山陰支部協会員及び会員の生徒のコンテンポラリーへの理解と技術向上。

期 日：平成26年2月22日(土)、23日(日)

会 場：ラルジェス(若佐久美子バレエスクール)

講 師：平山素子

会員参加料：¥6,000(2日間通しベーシック、レパトリーの計4クラス)

生徒参加料：¥16,000(2日間通しベーシック、レパトリーの計4クラス)

受講者数：のべ74人(協会員含む)

3) ホームページ作成

【本部主催事業への参加】

4) 2013年度ウインター・コース(冬季巡回講習会)に参加

【事業の趣旨】本部事業(1)-f項 参照。

期 日：平成25年12月30日(月)・31日(火)

会 場：ラルジェス(若佐久美子バレエスクール)

講 師：マリア・シモネッティ

参加人数：12月30日 ジュニア29名 シニア22名(協会員4名含む)

12月31日 ジュニア26名 シニア29名(協会員4名含む)

5) 平成25年度「全国合同バレエの夕べ」への参加

山陰支部は若佐久美子振付作品「時の踊り<ジョコンダより>」をもって参加した。

【会議等】

平成25年7月11日(木) 於：島根県民会館会議室201

(j)四国支部事業

1) 第32回四国バレエ・コンクール

【事業の趣旨】

本コンクールは四国で日々研鑽に励む青少年の現時点での実力を測り、かつ顕彰する事でその将来への道標とする事を目的とする。また全日本バレエ・コンクール出場者予選の意味を有する。

期 間: 平成26年3月28日(金)・29日(土)・30日(日)

会 場: 徳島市市民文化センター

協 賛: チャコット株式会社大阪店、シルビア株式会社大阪店

大会委員長: 島田博美 担 当: 山口玲子

ゲスト審査員: 高木俊徳、多々納みわ子、佐々木三夏、野村一樹、渡部美咲

出場者数: 児童の部B 43名 児童の部A 84名 ジュニアの部B 105名

ジュニアの部A及びシニアの部 23名 合計 255名

【主な入賞者】

	児童の部B		児童の部A	
第1位	村上さくら	四国支部長賞・シルビア賞	倉本芽実	四国支部長賞・シルビア賞
第2位	廣末絢子	四国支部長賞・シルビア賞	友近里菜	四国支部長賞・シルビア賞
第3位	秋田真奈	四国支部長賞・シルビア賞	第3位 高岡真琴	四国支部長賞・シルビア賞
第4位			第3位 岩崎 遥	四国支部長賞・シルビア賞
第5位			鏡原音巴	四国支部長賞・シルビア賞
第6位			松浦来莉	四国支部長賞・シルビア賞
ジュニアBの部				
第1位	小堀玲奈	徳島市長賞・シルビア賞・チャコット賞		
第2位	中尾太亮	徳島市教育長賞・シルビア賞・チャコット賞		
第3位	田尾百萌加	徳島市文化協会長賞・シルビア賞・チャコット賞		
第4位	和田七帆	四国放送社賞・シルビア賞		
第5位	永野絵里奈	四国支部長賞・シルビア賞		
第6位	山田梨央	四国支部長賞・シルビア賞		
ジュニアAの部				
第1位	正岡未貴	徳島県知事賞・シルビア賞・チャコット賞		
第2位	伊藤萌恵	徳島県教育長賞		
第3位	久保真優乃	(公財)徳島文化振興財団芸術文化委員会委員長賞・シルビア賞・チャコット賞		
第4位	村上菜乃	徳島新聞社賞・シルビア賞		
第5位	中田亜優	四国支部長賞・シルビア賞		
第6位	高田果林	四国支部長賞・シルビア賞		

2) 支部会報誌の発行

【事業の趣旨】

四国支部会員の情報交換、並びにバレエ関連情報告知を目的とする。

「ヌーヴェル・デュ・バレエ」Vol.5発行

【本部主催事業への参加】

3) 2013年度 ウインターコース(冬季巡回講習会)に参加

【事業の趣旨】 本部事業(1)-f項 参照。

期 間：平成25年12月26日(木)・27日(金)

会 場：ヨシイバレエ芸術学園

講 師：アレクサンドル・ミシューチン(クラスレッスン)、吉岡美佳(アンシェヌマン)

担当：好井満仁子

参加人数：アンシェヌマン 110名

クラスレッスン Aクラス 83名 Bクラス 90名 26団体 合計 のべ159名

4) 平成25年度「全国合同バレエの夕べ」への参加

四国支部は小尻健太振付作品「夕映え/only yesterday」をもって参加した。

※作品に伴うオーディション：平成25年4月1日(月) 於：高知県民文化ホール 多目的室(高知市)
応募者24名の内8名を選出。

【会議等】

平成25年度四国支部総会	平成25年5月13日(月)	於：阿波観光ホテル(徳島市)
平成25年度四国支部運営委員会	平成25年5月12日(日)	於：阿波観光ホテル(徳島市)
平成25年度四国支部運営委員会	平成25年6月3日(月)	於：サンルートホテル(宇多津市)
平成25年度四国支部運営委員会	平成25年9月2日(月)	於：サンルートホテル(宇多津市)
平成25年度四国支部運営委員会	平成25年10月21日(月)	於：サンルートホテル(宇多津市)
平成25年度四国支部運営委員会	平成25年12月25日(水)	於：リーガロイヤル新居浜(新居浜市)
平成25年度四国支部運営委員会	平成26年2月3日(月)	於：サンルートホテル(宇多津市)
平成25年度四国支部運営委員会	平成26年3月27日(木)	於：ホテルクレメント徳島(徳島市)

(k)九州北支部事業

1) 第8回九州北支部バレエ・コンクール'13

【事業の趣旨】

本コンクールは九州北支部で日々研鑽に励む青少年の現時点での実力を測り、かつ顕彰する事でその将来への道標とする事を目的とする。また全日本バレエ・コンクール出場者予選の意味を有する。

期 日：平成25年4月5日(金)

会 場：ももちパレス

入場料金： ¥1,000

参加料： ¥15,000 (他 ¥3,000)

内 容：ジュニアの部・10才～15才 シニアの部・16才～25才

審査員：岡本佳津子、池亀典保、坂本登喜彦、キミホ・ハルバート、前田史朗

参加者数：70名 本選に12名選出 6名参加

2) 第28回バレエ・フェスティバル2013

【事業の趣旨】

九州北支部でバレエを職能とする者、並びにバレエを学ぶ者の技能披露、及び福岡、佐賀、長崎を中心とした北九州の皆様に良質なバレエ作品を鑑賞頂く事を目的とする。

期 日：平成25年8月18日(日)

会 場：佐賀市文化会館・大ホール

演 目：各団体単独プログラム

参加団体：IKバレエスタジオ・ステップス、アサ バレエ アカデミア、ありさわバレエ・フクオカ、石井絹江バレエ研究所、

古賀穂南美バレエ研究所、コヌマ・バレエアート、坂本バレエスタジオ、嵯峨バレエスクール、島華都子バレエスタジオ、杉町バレエ学園、のむらバレエ、野村バレエアカデミー長崎教室、福岡加奈子バレエ研究所、福岡シティ川副バレエ学苑、藤野千景バレエスタジオ、三ノ上万由実バレエスタジオ

入場料金：¥3,000

入場者数：1,650名

後援：佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀市、佐賀市教育委員会、(公社)日本バレエ協会、(公財)佐賀県芸術文化協会、佐賀市文化連盟、佐賀新聞社、西日本新聞社

実行委員会：野村理子、島華都子、武藤純子、山田雅子、川崎宣子、田中恵利子

3) 九州北支部スペシャル・ワークショップ「特別講演会」

【事業の趣旨】

バレエの歴史、作品等を学び、一般の方々にもバレエの魅力を知って頂くきっかけ作りを図る事を目的とする。

期日：平成25年9月14日(土)

会場：福岡市早良市民センター

講師：薄井憲二

演目：「マリウス・プティパの世界」

【本部主催事業への参加】

4) 2013年度 ウィンター・コース(冬季巡回講習会)に参加

【事業の趣旨】本部事業(1)-f項 参照。

期日：平成25年12月28日(土)・29日(日)

会場：三ノ上万由実バレエスタジオ(福岡)

講師：マリア・シモネッティ

内容：ジュニア(小4～中1対象)クラス、シニア(中2～高3対象)クラス、教師・大人対象クラス

受講者数：ジュニアクラス:84名、シニアクラス:67名、教師・大人対象クラス:18名、協会員外参加:7名、見学者:40名、参加者数:のべ216名(2日間)

受講料金：協会員1クラス¥3,500 協会員外¥4,500

【会議等】

平成25年度第6回支部運営委員会	平成25年5月12日(日)	於：冷泉閣ホテル川端
平成25年度九州北支部総会	平成25年5月12日(日)	於：冷泉閣ホテル川端
平成25年度第1回支部運営委員会	平成25年7月17日(水)	於：冷泉閣ホテル川端
平成25年度第2回支部運営委員会	平成25年9月5日(木)	於：冷泉閣ホテル川端
平成25年度臨時運営委員会	平成25年9月14日(土)	於：早良市民センター
平成25年度第3回支部運営委員会	平成25年11月20日(水)	於：冷泉閣ホテル川端
平成25年度第4回支部運営委員会	平成26年1月22日(水)	於：冷泉閣ホテル川端
平成25年度第5回支部運営委員会	平成26年3月19日(水)	於：冷泉閣ホテル川端
平成25年度臨時運営委員会	平成26年3月26日(水)	於：大野城まどかびあ

(1) 九州南支部事業

1) 平成26年度全日本バレエ・コンクール参加者のための支部予選会

【事業の趣旨】

本予選会は九州南支部で日々研鑽に励む青少年の現時点での実力を測り、かつ顕彰する事でその将来の道標とする事を目的とする。また全日本バレエ・コンクール出場者予選の意味を有する。

期日：平成26年3月22日(土)

会場：鹿児島市民文化ホール

参加者数：16名 JA2名、JB5名を選出
審査員：各団体 団团长

2) 第24回ジュニアバレエ・フェスティバル in 鹿児島

【事業の趣旨】

九州南支部でバレエを学ぶ、特に若い層の技能披露、及び技能向上を目的とする。

期 日：平成26年3月23日(日)

会 場：鹿児島市民文化ホール

入場料金：¥2,000

参加団体：鹿児島県5団体、大分県4団体、宮崎県2団体、熊本県3団体

出演者数：347名

後 援：鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、南日本新聞社、MBC、KTS、KKB、KYT

【本部主催事業への参加】

3) 2013年度 ウィンター・コース(冬季巡回講習会)に参加

【事業の趣旨】本部事業(l)-f項 参照。

期 日：平成26年1月4日(土)・5日(日)

会 場：熊本県立劇場・演劇リハーサル室

講 師：マリア・シモネッティ

受講者数：100名(2日間通算)

【会議等】

平成25年度九州南支部総会	平成25年7月1日(月)	於：熊本全日空ホテルニュースカイ
平成25年度第1回九州南支部運営委員会	平成25年7月1日(月)	於：熊本全日空ホテルニュースカイ
平成25年度第2回九州南支部運営委員会	平成26年1月4日(土)	於：熊本県立劇場
平成25年度第3回九州南支部運営委員会	平成26年3月22日(土)	於：鹿児島市民文化ホール

(m) 沖縄支部事業

1) 2013年沖縄支部バレエ・コンクール

【事業の趣旨】

本コンクールは沖縄で日々研鑽に励む青少年の現時点での実力を測り、かつ顕彰する事でその将来への道標とする事を目的とする。また全日本バレエ・コンクール出場者予選の意味を有する。

期 間：平成25年5月4日(土)～6日(月・祝)

会 場：浦添市てだこホール

出演者：協会所属団体の会員、及び協会員外、及びその生徒

主な入賞者：シニアの部 3位 後藤美沙
ジュニアAの部 1位 昂師吏功 2位 外間碧衣 3位 松田知恵里
ジュニアBの部 1位 山本凜紗 2位 田場あずみ 3位 国仲琴乃

審査委員長：長崎佐世

審査員：伊野波留利、緑間貴子、島袋成子、喜久村明理

特別審査委員長：高木俊徳(本部より招聘 決選のみ)

後援・協賛等：チャコット株式会社

参加者数：272名 本選に20名を選出

2) 2013年沖縄支部「バレエフェスタ」

【事業の趣旨】

本コンクールは沖縄支部会員、並びにコンクール入賞者の技能を披露する事を目的とし、後者については入賞顕彰の意味を有する。

期 日：平成25年9月29日(日) 昼・夜2回公演

会 場：浦添市てだこホール

入場料金：前売¥2,000 当日¥2,500

参加者：会員・2013年コンクール入賞者

参加者数：80名

演 目： 第一部「南のシンフォニア」 平成25年度「全国合同バレエの夕べ」参加作品
第二部 バレエコンサート 支部バレエ・コンクール入賞者及び会員によるヴァリエーション
第三部 「くるみ割り人形」 第二幕よりディベルティスマン

3) 2013年沖縄支部バレエ・コンテンポラリー講習会

【事業の趣旨】

本講習会は今やプロのダンサーとして必須となりつつあるコンテンポラリーダンスの技術並びにその思想を主に若手に身に付けさせる事を目的として開催される。

期 日：平成25年7月26日(金)～29日(月)

会 場：N・Sバレエアカデミー(那覇市)

講 師：ピャンパ・バットボルト

受講料金：1レッスン¥4,000(会員) ¥5,000(会員外)

受講対象：クラシックバレエ 小学5・6年生クラス 中・高校生クラス
コンテンポラリー 中学生～一般クラス

受講者数：48名

4) 広報誌の発行

【事業の趣旨】

沖縄支部会員の情報交換、並びにバレエ関連情報告知を目的とする。

「ルルヴェ」VOL.2 発行

【本部主催事業への参加】

5) 平成25年度「全国合同バレエの夕べ」への参加

沖縄支部は伊野波留利振付作品「南のシンフォニア」をもって参加した。

【会議等】

平成25年度沖縄支部総会 平成25年6月1日(土) 於：浦添てだこホール多目的室

その他、運営委員会が下記の日で開催された。(於：スタジオN)

平成25年4月3日、4月10日、4月17日、4月24日、5月1日、5月15日、5月22日、7月3日、7月24日、8月28日、9月4日、10月18日、11月13日、平成26年1月29日、2月26日、3月12日、3月19日

(2) バレエを介しての国際交流事業 ＜定款第四条第三項に定める事業＞

平成25年度には以下の国際交流があった。

平成25年7月5日～13日に北京中国国家大劇院で開催された第2回北京国際バレエコンクールに会長の薄井憲二がゲストとして招聘された。

平成25年3月29日～4月1日にカザフスタン共和国で開催されたアルマティ国際バレエコンクールに理事の児玉克洋が

審査員として招聘された。

(3)その他の事業 ＜定款第四条第四項に定める事業＞

1)理事会直轄事業

a)第1回 4級バレエ検定

【事業の趣旨】

特に若い世代を中心にバレエに関する正しい知識を伝播すること、並びにバレエ愛好家の裾野を拡大する事を目的に基礎的な知識の習得度を基準化し、等級乃至合否を認定する。但し本認定は特定の資格に必要な技術や学力の検査を目的とするものではない。

期 日：平成25年7月31日(水)・8月2日(金)・3日(土)

会 場：新宿ニューシティホテル「菊の間」(東京都新宿区)

検定料：一般¥4,000 準会員・会員生徒：¥3,200

内 容：第4級問題(60問)を1時間で解答。

受験者数：97名(サマーコース受験除く) 合格者 89名

平均点：52点(60点満点/40点以上合格)

担当理事：江藤勝己

b)舞踊年鑑編纂事業

【事業の趣旨】

昭和46年、我が国バレエ界の年間の活動を編纂した「バレエ年鑑」を当協会が発行。以後、毎年発行するが、昭和50年、日本バレエ協会、現代舞踊協会、日本舞踊協会、全日本児童舞踊協会による「全日本舞踊連合」発足に伴い、バレエのみならず我が国に於ける舞踊全般の年鑑として体裁を改め、編纂作業を同連合に移管、「舞踊年鑑」に改称して日本バレエ協会はバレエ部門の編纂に携わる。以後、同年鑑は平成8年より文化庁支援(アーツプラン21、芸術団体人材育成支援事業、次代の文化を創造する新進芸術家育成事業)を受け、平成24年まで例年刊行されてきたが、平成24年「全日本舞踊連合」の解散に伴い、同年鑑編纂業務を日本バレエ協会が引き継ぐ。

平成25年度は文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として「舞踊年鑑2012-2013」(平成26年3月25日 部数:1, 250部)を発行し、関係官庁、全国教育委員会、全国県立図書館、市立図書館、大学図書館、新聞社、放送局、評論家等に計1, 100部を配布した。

事業担当理事：高木俊徳

c)全国バレエ研究所の所在等の把握

【事業の趣旨】

本事業の目的は全国のバレエ団、及びバレエ研修所(所謂バレエ教室)の名称、所在地、連絡先、主宰者名を一覧化する事でバレエ愛好家、バレエを習う希望を持つ層への便宜を図る事にあり、インターネット・ホームページ上で公開をした。

調査方法としてはインターネット・ホームページ上に入力ウインドを設け、主宰者自身による入力で諸情報をアップ、又は追加、変更が出来る様にする事で、最新情報が掲示できるよう計られている。

該当アドレス：http://www.j-b-a.or.jp/schoolinfo_top.html

d)文化庁新進芸術家在外研修員候補の推薦

平成25年度文化庁新進芸術家在外研修員候補者推薦団体として3名の候補者を推薦したが採択された者はいなかった。

e)日本バレエ協会会報の発行

平成25年事業年度に於いては平成25年7月、11月、及び平成26年2月の3回発行した。

f)服部智恵子賞顕彰事業

【事業の趣旨】

本賞は年間に於いて最も顕著な業績を残した我が国舞踊家を、戦前戦後を通じて我が国バレエの礎を築く事に尽力した日本バレエ協会初代会長服部智恵子の名に因んで顕彰するものである。(重複受賞不可)

第29回授賞者にはKバレエカンパニー所属・荒井祐子を選定、6月19日に表彰した。(決定は平成24年度内)

第30回授賞者には新国立劇場バレエ団所属・小野絢子を選定(選考委員会は平成26年3月3日開催)。

表彰式は平成26年6月11日を予定。

g)舞踊文化功労賞顕彰事業

【事業の趣旨】

本賞は長年に亘り我国バレエの振興発展に寄与した当協会会員を表彰する事業で、当該年度中に65歳を超える者を対象に5年に一度実施する。本年度は第7回にあたり、平成25年6月19日に表彰した。

- 北海道支部 泉牧子、川上愛子、小泉のり子、小林久枝、田村純、智田敏子、千田雅子、水上登美子、向井美賀子、本江憲子、山城良子
- 東北支部 齋藤雅子、新宮絢子
- 関東支部 育かほる、伊藤美智子、卯埜賀寿江、海野真紀、大谷悠子、大野洋子、北森由美、腰塚なつ子、佐々木悦子、島村二三枝、鈴木和子、瀬山紀子、田中真由美、根本加代子、根本美香、芳賀のぞみ、深田隆夫、本間苑子、三橋摩梨子、箕輪マリア、室賀孝子、森田優子、大和淑子、横井亜紀、渡辺裕子
- 東京地区 安達哲治、石井潤、伊藤保子、宇賀神弘子、甲斐義太郎、菊地恭子、岸千恵子、久保田紀子、後藤早知子、斉藤弘子、佐藤勇次、執行伸宜、島田啓子、清水雅美、じゅん中橋、高瀬元子、高松美由紀、田中静香、田中敏子、栃沢寿美、羽鳥まき子、早川恵美子、早川博子、ヒゴマサヒロ、深川秀夫、法村牧緒、堀文雄、前田藤絵、ミエコカマクラ、矢沢ヤクシニィ、山崎敬子、横山啓子
- 甲信越支部 加藤綾子
- 中部支部 江川ひろみ、岡田純奈、川島ナナ、鳥居ゆき子、浜千春、山本法子
- 北陸支部 坪田律子、浜谷光枝、松岡秀子、モトシマエツコ
- 関西支部 青山綾子、渥美桂子、池田明子、一柳多鶴、大塚松恵、貝谷博子、金繁妙子、神谷道子、唐木幸子、北見典子、蔵本誠子、三枝美恵子、塩塚勝代、島村最子、世古口瑛喜、竹谷友江、田中祥次、天満徳子、中川三枝子、花山知栄子、藤木俊彦、宮本東代子、望月則彦、安田眞矢、
- 中国支部 安藤恵美子、酒井敏恵、日野田鶴
- 山陰支部 山本瞳
- 四国支部 井手愛恵、近藤みちる、下山美鈴、鈴木英子
- 九州北支部 石田絵理子、伊藤愛、岡山江野子、岡里枝、春日桃子、古賀由美子、習田保子、田中千賀子、檜柴躬生子、真弓国子、武藤純子
- 九州南支部 荒武久美子、黒田京子、伊達由伺子、伴征子、湯原恭子
- 沖縄支部 南条幸子

h)インターネット・ホームページによる協会事業の公開

i)インターネット・ホームページによるバレエ関連情報の発信

日本バレエ協会インターネット・ホームページにて日本バレエ協会の組織・構成・事業内容等を公開した。

日本バレエ協会インターネット・ホームページにてバレエに関する基礎知識、専門用語、人物等を公開した。

該当アドレス: <http://www.j-b-a.or.jp/>

北海道支部が支部ホームページを運用中

<http://j-b-a-hokkaido.com/>

関東支部が支部ホームページを運用中

<http://www.j-ballet-a-kanto.jp/>

山陰支部がホームページを運用中

<http://www.j-ballet-a-sanin.jp/>

j) 会員・職員を対象とした福利厚生業務の実施

k) バレエ修業認定証の発行業務

【事業の趣旨】

本認定証は、バレエに関する資格認定制度が無い我が国にあって、一定年数を継続してバレエを学んだ者に対してその修業年数を証明する物で、3年、5年、7年、10年以上の4種が稽古場主宰者の申請によって発行される。本証書は進学時の特技等を示す証書、あるいは海外バレエ留学時の経歴証書としての役も果たす。

平成25年度は375枚を発行した。

l) 外部主催のバレエ関連事業に対する共催・後援

【事業の趣旨】

日本バレエ協会は、当協会の目指すところとその趣旨、目的を同じくする外部主催者による催事を後援し、その目的達成に協力するものとする。

(1) 第71回全国舞踊コンクール

主 催：東京新聞

期 間：平成26年3月24日(月)～31日(月)／4月1日(火)～4日(金)

会 場：めぐろパーシモン・ホール大ホール(東京都目黒区)

共 催：(公財)目黒区芸術文化振興財団

協 力：AIRFRANCE

協力形態：後援(日本バレエ協会より入賞者に賞状及びトロフィーを贈る)

その他の後援団体：文化庁、東京都、(社)現代舞踊協会、(一社)全日本児童舞踊協会、(公社)日本舞踊協会

(2) 第26回こうべ全国洋舞コンクール

主 催：こうべ全国洋舞コンクール実行委員会

期 間：平成25年5月3日(金)～6日(月)

会 場：神戸文化ホール

共 催：兵庫県、神戸市、神戸市民文化振興財団、兵庫県洋舞家協会、神戸新聞社

協力形態：後援

その他後援団体：(社)現代舞踊協会、サンテレビジョン、ラジオ関西、NHK神戸放送局、神戸新聞文化財団、兵庫芸術文化センター

協 賛：チャコット株式会社

(3) 第46回埼玉全国舞踊コンクール

主 催：埼玉県舞踊協会

期 間：平成25年7月23日(火)～30日(火)

会 場：さいたま市文化センター(埼玉県さいたま市)

共 催：(財)さいたま市文化振興事業団

協力形態：後援(バレエ協会賞として賞状と盾を交付)

その他後援団体：埼玉県、埼玉県議会、埼玉県教育委員会、埼玉県文化団体連合会、朝日新聞さいたま総局、埼玉新聞社、東京新聞さいたま支局、毎日新聞さいたま支局、読売新聞さいたま支局、テレビ埼玉、(社)現代舞踊協会、(公財)橋秋子記念財団、チャコット株式会社

(4) 第4回ブルノンヴィル・サマー・セミナー in 東京

主 催：公益財団法人井上バレエ団

期 間：平成25年8月8日(木)～13日(火)

会 場：芸団協芸能花伝舎(東京都新宿区)

協力形態：共催

後 援：駐日デンマーク大使館、日本デンマーク協会、デンマーク商工会議所

(5) ナタリア・M・ドゥジンスカヤ記念 Osaka Prix第15回クラシック・バレエ・コンクール

主 催：産経新聞社、産経新聞開発株式会社

期 間：平成26年2月15日(土)～16日(日)／3月8日(土)～9日(日)

会 場：大阪国際会議場・メインホール

協力形態：後援(入賞者に賞状及びトロフィーを贈る)

協 力：(公社)日本バレエ協会関西支部協力／ロシア国立ワガノワ・ロシアバレエアカデミー

その他の後援団体：在大阪ロシア連邦総領事館、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、(公財)関西・大阪21世紀協会、夕刊フジ、フジサンケイビジネスアイ、関西テレビ放送、ラジオ大阪、サンケイスポーツ

特別協賛：チャコット株式会社

協 賛：(株)美々卵、ハマナ

その他、平成25年度は計17事業に対して後援名義を与えた。

特記事項

○ 島田 廣名誉会長が平成25年7月25日ご逝去され、(公社)日本バレエ協会、橘秋子記念財団、服部島田バレエ同門会共催のもと「島田廣先生を偲ぶ会」が平成25年9月22日(日)東京會館9階ローズルームで約400人の参会者を持ち開催された。

○ 日本バレエ協会名誉会員松尾明美様が平成25年8月9日ご逝去され、偲ぶ会が平成25年 11 月25日クルーズ・スルーズ THE GINZA にて開催された。

収益事業

a) バレエ衣裳、並びにバレエ舞台装置・小道具のレンタル事業

【事業について】

公益社団法人日本バレエ協会では、法令で定められた公益目的事業比率を上回らない範囲でバレエ衣裳・装置の有償貸与を収益事業として行い、そこで上がる収益の一定割合を公益目的事業費用に供する予定であったが、実質的に後に述べる相互扶助的事業の域を出ず、純然たる収益事業としてはその実績が無かった。

尚、本部の他、北海道支部、関西支部に於いてはその所有するところの質の高い衣裳・装置を低価格で本法人の構成員の主催する公演等に貸し出すことで構成員の利益を図る相互扶助的性格の貸出し業務は行われた。また前記業務は同時に全国各地で視覚的に魅力ある会の実施を奨励・援助する事により、一般社会に対してバレエ芸術の魅力をアピールする機会とする公益目的事業的な性格も帯びており、公益目的事業として位置づけられる方が相応しいと判断された。

全体事項

あ) 役員等に関する事項

<理事>

役職	氏名(本名)	任期	就任	常勤／非常勤	社内呼称
代表理事	薄井 憲二	2年	平成23年4月1日	非常勤	会長
〃	岡本佳津子(岡本勝子)	〃	〃	〃	副会長
〃	小林 紀子	〃	〃	〃	副会長
業務執行理事	高木 俊徳	〃	〃	〃	専務
〃	漆原 宏樹(漆原 宏)	〃	〃	〃	常務

〃	金田 和洋	〃	〃	〃	〃
〃	篠原 聖一	〃	〃	〃	〃
〃	早川恵美子	〃	〃	〃	〃
〃	今村 博明	〃	〃	〃	
〃	江藤 勝己(津守 勝己)	〃	〃	〃	
〃	児玉 克洋	〃	〃	〃	
〃	鈴木 和子	〃	〃	〃	
〃	高田 止戈	〃	〃	〃	
〃	多々納みわ子	〃	〃	〃	
〃	野村 一樹	〃	〃	〃	
〃	橋浦 勇	〃	〃	〃	
〃	ヒゴマサヒロ(肥後 正浩)	〃	〃	〃	
〃	法村 牧緒(法村 牧)	〃	〃	〃	
〃	前田 藤絵(安藤 藤絵)	〃	〃	〃	
〃	山本 教子	〃	〃	〃	

<注> 上記役員任期は公益社団法人日本バレエ協会定款第21条並びに第24条の定めに係らず、第62条の定めにより平成26年度総会の日までとする。

※ 上記役員に国家公務員出身者はいない。

※ 上記役員に月額固定給は支払われていない。

<監事>

役職	氏名(本名)	任期	就任	常勤/非常勤	社内役職
監事	木下 敏隆	2年	平成23年4月1日	非常勤	代表監事
〃	蘆田ひろみ	〃	〃	〃	監事

<注> 上記監事任期は公益社団法人日本バレエ協会定款第21条並びに第24条の定めに係らず、第62条の定めにより平成26年度総会の日までとする。

※ 上記監事に国家公務員出身者はいない。

※ 上記監事に月額固定給は支払われていない。

尚、上記役員とは別に以下の無権限・無報酬名誉職を設けている。

役職	氏名(本名)	任期	就任	常勤/非常勤	社内役職
顧問	谷 桃子(上田 桃子)	<注参照>	平成23年4月1日	非常勤	(役職に同じ)
名誉会員	松山 樹子(清水 樹子)	〃	〃	〃	〃

<注> 上記名誉職の任期は本人より退任の申し出がある日までとする。

い) 職員、許認可、契約に関する事項

<職員に関する事項>

職務	氏名	常勤/非常勤	報酬の有無	雇用開始年月日(注)
本部事務局員	中野紗代子	常勤	有	昭和53年5月1日
〃	小林 秀穂	〃	〃	平成15年9月1日
〃	大森 真莉	非常勤	〃	平成16年12月1日
〃	関 理佐	〃	〃	平成24年4月1日

(注) 雇用は社団法人日本バレエ協会より継続

<新規許可、認可及び承認に関する事項>

申請年月日	申請事項	許認可等月日	登記日
	無し		

<新規契約に関する事項>

契約年月日	契約内容・契約先	契約の概要	備考
	無し		

う) 会員、並びに年会費に関する事項

【会員に関する特記事項】

- ・ 公益社団法人日本バレエ協会は、4月1日をもって満18才以上の正会員をもって社員とする。
- ・ 正会員の他、満16才以上、18才未満の者をして準会員と称する。
- ・ 平成25年度の本法人への入会金は¥3,000であり、会員の年会費については下記である。
正会員 = ¥18,000(年額)
準会員 = ¥9,000(年額)

平成26年3月31日現在会員数

支部名	正会員	準会員	合計	前期増減
北海道支部	238名	4名	242名	▲12名
東北支部	45名		45名	▲1名
関東支部	495名	4名	499名	1名
東京地区	648名	7名	655名	▲51名
甲信越支部	58名		58名	▲1名
中部支部	143名	1名	144名	▲3名
北陸支部	35名		35名	▲1名
関西支部	294名		294名	▲6名
中国支部	40名		40名	3名
山陰支部	12名		12名	6名
四国支部	89名		89名	▲1名
九州北支部	76名		76名	0
九州南支部	53名		53名	2名
沖縄支部	64名	22名	86名	▲11名
合計	2,290名	38名	2,328名	▲75名

え) 会議等に関する事項

(ア) 定例理事会 (平成25年事業年度)

開催日	場所	特記事項
平成25年 4月8日(月)	日本バレエ協会事務所(東京都品川区)	
5月13日(月)	〃	
6月10日(月)	〃	
7月16日(火)	〃	
9月9日(月)	〃	
10月15日(火)	〃	
11月11日(月)	〃	
12月9日(月)	〃	
平成26年 1月14日(火)	〃	

2月10日(月)	〃	
3月10日(月)	〃	

(イ) 臨時理事会(平成25年事業年度)

開催日	場所	主議題
平成25年 6月25日(火)	日本バレエ協会事務所(東京都品川区)	平成25年度総会議事録の承認

(ウ) 全国会議(定款第9章に定める会議)

開催日	場所	主議題
平成25年 6月18日(火)	メルパルク東京(東京都港区)	平成24年度事業報告・収支決算 平成25年度事業計画・収支予算
12月11日(水)	五反田会館(東京都品川区)	本支部の運営について 協会事業傷害保険

(エ) 平成25年度総会

開催日	場所	特記事項
平成25年 6月19日(水)	メルパルク東京(東京都港区)	

お) その他事項

◎ 国内関連団体(会費納付の上、加盟の団体)

- ・ 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
- ・ 芸術家会議
- ・ 芸術文化振興連絡会(略称 PAN)

◎ 団体傷害保険

(1) 傷害見舞金の支給 平成25年度は3件の本・支部主催催事中(リハーサル含む)の事故に対し保険が適用された。

◎ 全国支部長、支部運営委員等について(平成26年3月31日現在)

北海道支部	
支部長	石川みはる
副支部長	久富淑子(総務兼務)、金澤美智子
総務部	藤井桂子
事業部	小泉のり子、村田聖志
会計	梶谷博子
事務局	真下教子、智田敏子
運営委員	久司三千子、本江憲子、大友尚子、佐竹道子、千葉るり子
監査	渡辺たかこ、鈴木里恵
東北支部	
支部長	佐藤茂樹
副支部長	東海林隆(広報)、左右木健一(事業)
運営委員	高橋浩子(会計)、小柳玲子(監事)、力丸純奈(会計補佐)
支部相談役	黒沢智子

関東支部	
支 部 長	新井雅子
副支部長	矢野美登里、横井亜紀
運営委員	総務部:丸岡浩(部長)、小堀規子、伊藤京子、惣坊なほ子、川島文子
	事業部:島村陸美(部長)、関ますみ、国京芳美、橋本久美子
	経理部:林みどり(部長)、山田桂子、倉内志展
	広報部:神山芳子(部長)、吉川礼子、高橋富美子
支部相談役	木村公香、橋本陽子
監 事	河上正子、金田和子
甲信越支部	
支 部 長	加藤綾子
副支部長	深沢由美、
運営委員	阿部静枝(会計)、重野良子、瀬川真理、成澤千香子、皆川里香(事務)
支部相談役	若尾多香、塚田たまゑ、渡辺珠実
中部支部	
支 部 長	越智實
副支部長	松岡伶子
運営委員	総務:小山みどり 総務補佐:国枝真才恵
	事業:市岡欣樹 事業補佐:仁科宏之、神戸珠利、森高子
	会計:宮西圭子 会計補佐:川口節子
	広報:岡田純奈 広報補佐:幸田律、成瀬寛美
監 査	小幡令子、大寺資二
北陸支部	
支 部 長	坪田律子
副支部長	本嶋エツコ
運営委員	ノムラ陽子、浜谷光枝、松岡秀子、大川都(事務局)、横倉明子(会計)、高木美祐貴(広報) 坪田陽子(書記)、堀口恵子(監査)
支部相談役	高木幸子
関西支部	
支 部 長	田中祥次
副支部長	本田道子(総務担当)
運営委員	事業部:櫻野隆幸(部長)、小倉紀久代(副部長・事務局長兼務)、 藪内智子、蔵本誠子、佐々木敏恵
	総務部:藤原悦子(部長)、宮本東代子(副部長)、山本小糸、佐々木美智子、岡本範子
	広報部:川上恵子(部長)、花山知栄子(副部長)、神谷道子、塚本千里、馬場美智子
常任監事	桧垣美世子
監 事	高田由紀子
中国支部	
支 部 長	小池恵子
副支部長	瀬戸静子
運営委員	後藤田恵子、辻崎由香、芥川瑞枝(会計)
支部相談役	井川すみ恵、宮崎裕美、黒田節子
山陰支部	
支 部 長	若佐久美子
運営委員	山本瞳、山本裕基
四国支部	
支 部 長	島田博美
副支部長	一の宮咲子
運営委員	立脇紘子、山口玲子、近藤みちる、山口美佳、好井満仁子、吉岡かやの

監 事	井手愛恵、国領直子
九州北支部	
支 部 長	齊藤彰
副支部長	伊藤愛(総務部長)、三ノ上万由美
運営委員	檜柴躬生子、坂本順子、神崎真弓、島華都子、石井絹江、古沼ひろ子、野村理子
会 計	アオキトモエ
監 事	荒牧宏子、鶴田美保子
九州南支部	
支 部 長	伴征子
副支部長	伊達由伺子
運営委員	湯原恭子、菊地由美、有川泉、伊沢由紀恵(会計)、西島千博、安東光子、佐藤利英子、白鳥五十鈴
支部相談役	白鳥見なみ
沖縄支部	
支 部 長	長崎佐世
副支部長	伊野波留利
運営委員	島袋成子、島袋稚子、喜久村明理、緑間貴子(会計)

東京地区委員会	
委 員 長	松崎すみ子
副委員長	外崎芳昭
委 員	安達哲治、石井竜一、江崎由美、大竹みか、大谷哲章、金田あゆ子、岸辺光代、小原孝司、柴田英悟、竹内祥世、鶴見未穂子、原田公司、本多実男、堀登、吉田まり

平成26年度役員選挙管理委員会	
委 員 長	大谷哲章
委 員	江川マヤ、江崎由美、河上正子、川喜多宣子、小堀規子、柴田英悟、島村睦美、菅生みどり、竹内祥世、袴雅子、原田公司、吉田まり

<法令による記載> 国と特に密接な関係がある特例民法法人への該当性に関する事項

当法人は、国家公務員法等の一部を改正する法律(平成19年法律第108号。以下「改正法」という。)による改正後の国家公務員法(昭和22年法律第120号。以下「改正国公法」という。)第106条の24第1項第4号及び改正法附則第12条並びに独立行政法人通則法(平成11年法律第103号。以下「改正独法通則法」という。)第54条の2第1項において準用する改正国公法第106条の24第1項第4号及び改正法附則第10条において準用する改正法附則第12条、職員の退職管理に関する政令(平成20年政令第389号。以下「退職管理政令」という。)第32条及び附則第4条、特定独立行政法人の役員の退職管理に関する政令(平成20年政令第390号。以下「役員政令」という。)第18条及び附則第3条、職員の退職管理に関する内閣府令(平成20年内閣府令第83号)第9条及び附則第3条、並びに特定独立行政法人の役員の退職管理に関する内閣府令(平成20年内閣府令第84号)第8条及び附則第3条の諸規定に関し、「国と特に密接な関係がある」特例民法法人に【該当しない】。